

# One to One



## プラザの講座で、目の前の壁を扉に変えてみませんか！

熱いおもいを胸に、ミッションの達成に向けて走り続ける毎日。「あれ、これはどうすればいいの？」とか「思った通りにいかないな？」と思うこと、ありませんか？

自分たちが暮らし、働く地域や社会をもっと良くしていこう！とのひとりひとりのおもいから始まるNPO。アイデアの話し合いや現場の活動では、気持ちもノリノリ手応え充分と、あたかも順風満帆、ノープロブレムのように見えながら、お金の計算や書類づくりはちょっと...というNPO、実は、結構多いのではないのでしょうか。もともと書類づくりや金勘定をしたくて始めた活動ではないので、さもありなん、と言いつつも、ちょっと待った！...です。

そもそもが地域や社会をより良くするために、と始めた活動。より大きな成果を獲得するには、団体の関係者ばかりでなく、地域の住民や行政、ときには企業とも理解しあい、協力しあう関係づくりが必要です。

日々の会計処理や節目ごとの関係機関への手続き、団体のおもいを届ける広報活動、アイデアやプランを伝えるための企画書づくりなど、必要な手続きとともに、自分たちの団体をより正しく伝え、理解してもらうための努力は、避けて通ることのできない重要な取り組みです。

「そこにあるのは壁ではない、扉だ！」というCMのナレーションのごとく、ちょっと苦手な作業も、自分たちの手を煩わせる壁ではなく、ミッション達成の道へとつながる扉と考え、取り組み直してみませんか。

プラザでは、NPOのさまざまなチカラづけの機会として、専門家や他のNPOからの協力も得ながら、「会計・税務」と「人材育成」の2つのテーマで講座を開催します。それぞれ、必要なテーマの回に参加できるようになっていますので、団体の必要に応じて、プラザの講座を、ぜひ、活用してみてください。地道ながらもミッション達成への道筋が、きっと見えてくるはずですよ。

### 平成18年度 みやぎNPOプラザの講座実施予定（5月以降）

#### 《らくらく会計講座》

- 5月 NPOの会計初級講座
- 6月 会計ソフトあれこれ
- 7月 帳簿をつける
- 8月 証憑書類の仕方
- 9月 資金管理者と実務者の関係
- 10月 中間決算書を見る
- 11月 税金講座（収益事業の法人税）
- 12月 How to 源泉徴収と納税
- 1月 消費税講座
- 2月 会計監査を体験
- 3月 収支決算書の作り方

#### 《人材育成講座》

- 5月 行政職員のためのNPO理解講座
- 6月 NPOの労務
- 7月 ボランティア・マネジメント
- 8月 アンケートの作り方
- 9月 ボランティア・マッチング会
- 10月 NPO法人の設立
- 11月 NPO法人の登記
- 12月 うまい会議の進め方
- 1月 巷のチラシから学ぶ広報
- 2月 事例から学ぶうまい運営
- 3月 企画書そして報告書の書き方

各講座の詳細については、プラザまでお問い合わせください。尚、上記の内容はすべて予定ですので、開催時期や内容は変更になる場合がございますのでご注意ください。

各講座の開催時にFAXまたはEメールでご案内いたします。ご希望の団体は、ご連絡先と担当者名をプラザまでお知らせください。

# 新たなNPO支援が始まった大崎・塩竈・名取

## NPOが指定管理者となった 大崎市市民活動サポートセンター

3月31日に合併して誕生した大崎市。新幹線の古川駅前にある「ふるさとプラザ」の4階に大崎市市民活動サポートセンターが設置されています。3月までは古川市市民活動サポートセンターであり、古川市の直営でした。それが大崎市として出発するにあたって、民間に管理を任せる指定管理者制度に移行。公募により、古川を拠点に活動する「特定非営利活動法人宮城マネジメント協会」を指定し、この4月からセンターの管理運営を担っています。



宮城マネジメント協会は、「事業経営における社員・組織能力の維持向上と企業間の交流、提携等の支援活動を通じて事業経営の健全な発展を推進すると共に、地域社会の発展に寄与する」を目的に平成14年4月から活動しているNPOです。サポートセンターの開館時間は、9:00~21:00。現在、センター長の戸澤武志さんを含め6名で運営に当たっています。管理者となって間もないことから事業の具体化は6月頃からはなりそうですが、宮城マネジメント協会の澤務理事長は、「行動する支援センター」を、大崎市の特徴である大崎流住民活動自治組織を視野に入れ、地域のNPOを訪問することや地域コミュニティとの連携を模索しながらNPO理解を促進していくとのこと。この1年間に、人材育成ミニ講座を開催するほか、ニュースレターを年4回発行、大崎市のNPO交流会などを企画しています。また、サポートセンターの運営を外部からも諮問する運営協議会も設置され、年2回の開催を予定しています。構成メンバーはこれから委嘱するそう。「サポートセンターを多くのNPOに活用してもらうには、活動している人たちとの顔が見える関



係づくりが重要です。今年度はそこからのスタートです」とセンター次長の柴原順一郎さん。NPOプラザが企画する地域連携交流事業との協働も模索できそうです。

問合せ：大崎市市民活動サポートセンター

TEL：0229-22-2915

FAX：0229-22-9955

e-mail：npo@bz01.plala.or.jp

## 4月3日、塩竈市の中心部に 「市民活動推進室」がオープンしました!

塩竈市では、平成15年4月に市民と行政との協働で『塩竈市市民活動促進指針』を策定しました。この『指針』に基づき、「①市民活動の担い手を育む、②まちの活性化に市民活動を活かす、③市民と行政の協働を促進する」を柱に、各種事業を実施しています。

そして今回、地域のくらしを支える町内会や市民活動団体・NPOがもっと活動しやすくなるように、これまで市役所2階にあった市民活動推進室



の機能をパワーアップさせ、市中心部の塩竈市本町にある健接骨院さん2階に移転しました。部屋の広さは三十坪。開室は土・日・祝日を除いた平日の8:30～17:15まで。少人数での打ち合わせテーブルは申し込み無しで使用できます。その他に、室内にはレターケースやロッカー、団体情報や市民活動関連図書、印刷機（今のところ無料）やコピー機（有料）、PC2台（情報収集にインターネット可）、プリンター、プロジェクター、など活動に役立つ情報や機能があります。移転して1ヶ月あまり経ちますが、まだまだ市民活動推進室が市民の方々に認知されていないのが現実です。そこで、「より多くの方々に知っていただくため、こちらから動き、呼びかけていこう！」と『移動市民活動推進室』を開催します。」と市民活動推進室の村上昭弘室長。これは、塩竈市を東西南北の4プロ

ックに分け、新しい市民活動推進室の場所や機能の紹介のほか、塩竈市内の団体情報や活動内容をパネルなどを使って紹介していくものです。第一弾は、5月12日（金）みやぎ生協塩釜杉の入店で開催され、6月以降も毎月開催される予定です。



村上室長

「広く市民の皆さんに知っていただけるように頑張ります。」と村上さんは意欲的です。今はまだ始まったばかりで、使用ルールも定まっていますが、秋までには使用団体の登録や印刷機の有料化などが検討され、市民活動や町内会などへの支援を進めていくとのこと。ぜひ、一度足をお運び下さい。

**問合せ：塩竈市本町9-30(健接骨院さん2階)  
TEL：022-361-1773**



**期待感、二重丸!!! 8月、  
名取市市民活動支援センターがオープン!**

個性と活力にあふれた『元気な都市(まち)・名取』を目指している名取市に、この夏、「市民活動支援センター」がオープンします。名取市は、平成16年7月、「市民・企業・行政」が協働で、元気のある地域社会をつくっていくことを目的に策定された「市民活動促進指針」に基

づき、センター開設準備をすすめてきました。市民活動支援センターは、市民の自主・自発的な活動を支援するた



め、「活動場所の提供」を始め、市民活動に関する「情報の収集と提供」や「相談及び研修」などを展開する施設です。

場所は、今年の3月末まで「勤労青少年ホーム」(名取市大手町5-6-1)として利用していた建物を改修し、1階は、職員が常駐する事務室と相談室、自由に使える交流サロン、貸ロッカー・印刷機・コピー機が設置される作業室、貸事務室があり、離れには和室の研修室も。2階にはAフーリングの多目的ホールのほか、会議室が2つ、貸事務室もあります。なんと、貸事務室とロッカー以外の利用は、全て無料、駐車スペースも約20台分あります。

貸事務室は、TEL・ネット回線が整備され、エアコン完備の完全個室です。使用料は、利用しやすい料金に設定しました。

また、多目的トイレや玄関自動ドアを設置するなどバリアフリーにも努めています。

「センターが稼働し始めたら、利用者とも相談しながらより良い運営を検討していくことになりそうですね。」と、推進係長の加藤公一さん。まずは、オープンに向けて全力投球のようです。

なお、貸事務室等の利用団体については6月の市広報で公募する予定です。

**問合せ：名取市総務部男女共同・市民参画推進室  
TEL：022-384-2111 (内線：336)**



後列：係長 加藤公一さん  
前列：主査 松野晴美さん 主査 相澤勝義さん

## 行政職員のためのNPO理解講座

日 時：5月30日（火）13：30～15：30  
 会 場：みやぎNPOプラザ 第1会議室  
 講 師：大久保朝江（NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事）  
 対 象：宮城県内の市町村行政職員および関心のある方  
 定 員：20名  
 資料代：800円

## 会計ソフトあれこれ

弥生・会計王などNPOが使える会計ソフトを紹介

日 時：6月14日（水）13：30～16：30  
 会 場：みやぎNPOプラザ 第2会議室  
 講 師：瀧谷和隆（税理士・NPO法人エーピーアイ・ジャパン代表理事）  
 対 象：会計ソフトを活用したいNPO  
 定 員：15名  
 資料代：1,000円

主 催：宮城県（みやぎNPOプラザ）  
 企画・実施：（特活）杜の伝言板ゆるる

【問合せ・申込先】みやぎNPOプラザ

TEL: 022-256-0505 FAX: 022-256-0533 Email: npo@miyagi-npo.gr.jp



ブログ版『みやぎNPO情報ネット』がスタート！

<http://npoplaza.sakura.ne.jp/blog>

「情報チーム日誌」  
 「助成金情報」  
 「NPOプラザの近況」  
 が更新されます。  
 ぜひ訪問してみてください。

## 新規のNPO法人認証団体（平成18年3月25日～4月30日の期間）

団体名	住所	活動内容
せんだい杜の子ども劇場	仙台市泉区泉中央四丁目17番地1	子どもの芸術文化体験事業、子育て支援事業等
ハンス・バーガー協会	岩沼市北長谷字畑向山南27番地4	てんかんを持つ方のグループホーム及び小規模作業所の運営
プレストケアeジャパン	仙台市青葉区国分町一丁目6番15号 オクダビル3階	乳がん早期発見啓発活動等
東北内分泌研究会	仙台市青葉区星陵町2番1号	内分泌代謝学の啓蒙事業等
介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ	仙台市青葉区柏木一丁目2番45号	介護保険法で義務づけられた「情報の公表」の調査、第三者委員苦情相談窓口の開設等
ゆめつむぎ	仙台市若林区一本杉町3番12	居宅介護支援・ケアプラン作成等、障がい者、高齢者、児童と家族及び支援者との情報交換等
支援の会ピース宮城	仙台市宮城野区原町五丁目3番46号	ホームレス及び障害者の人々に対する生活支援等
日本ケアフィットサービス協会東北	仙台市青葉区錦町二丁目1番3号	ケアフィッター（介助士）育成講座研修会の開催、ケアフィットマークの発行に伴う店舗・事業所の認定等
みやぎ・せんだい中途失聴難聴者協会	亘理郡亘理町逢隈牛袋字館内91番地	中途失聴者・難聴者等の社会参加促進に関する事業等
みやぎ宅老連絡会	仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地	宅老所及び在宅サービスの質の向上に関する事業等

**One to One**

発行日：2006年 5月 15日  
 発行：宮城県民間非営利活動プラザ  
 編集：特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
 TEL: 022-256-0505 FAX: 022-256-0533  
 e-mail: miyagi@npo.gr.jp  
<http://www.miyagi-npo.gr.jp/>

2006  
 May  
 vol.132

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひととが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるようお願いを込めたニュースレターです。